

カリキュラム

機構施設名： 岡山職業能力開発促進センター
 実施機関名： キャレオスパートナーズ株式会社

(B) 組織マネジメント	生涯キャリア形成	効果的なOJTを実施するための指導法
--------------	----------	---------------------------

コースのねらい	後輩従業員へのノウハウの継承を目指して、中堅・ベテラン従業員が持つ経験や技能をOJTを通じて後輩従業員に伝達するための知識と技能を習得する。
---------	--

	「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1	人材育成のプロセス	2.0
	(1)モチベーションの維持と現状把握 「忙しくて教えられない」から脱却する為の、生産性の概念を理解しモチベーションの向上を図る (2)職業能力の分析 生産性を高める為にチームで何を多能工化すべきか、能力の平準化をすべき内容を検討する (3)人材育成の方向性 特定の部下・後輩を想定することで、具体的なOJT項目を設定する		
	2	効果的なOJTの進め方とポイント	2.0
	(1)OJT計画の作成 重点・集中・徹底で計画を立てるポイントを学ぶ (2)OJT指導者と教材 指導者に求められる資質と指導の為のツールについて学ぶ (3)OJTの課題と問題点 OJTの限界と問題点(受動型育成で出来る範囲)を理解し、Off-JTとの組み合わせの必要性を学ぶ		
3	現場で活かせる実践的指導法	2.0	
(1)効果的な指導法 指導の基本である「目的の共有⇒モデルの提示⇒実践⇒承認」の各段階の重要性を体感する (2)指導時の注意点 目的から逆算(バックキャスト)することの大事さと、能力発揮のバラつきを知り、スムーズな指導が出来るように促す			
合計時間			6.0